

2026年度「第1回石川エリア奨学生の集い」報告

2026年7月12日(日)10時から金沢市で開催致しました

石川エリアの奨学金給付合格者18名全員が参加し行われました。



午前の部

事務局より挨拶、財団の説明、公益事業の説明、今回の募集経緯等の報告があり、その後創設者大久保真一氏の「ダイオーズ50年の歩み」を観てグループディスカッション開始

- ① 大久保真一氏の印象に残った点
- ② ダイオーズの印象に残った点

を話し合ってもらい、各グループより以下のような発表がありました

- ① チャレンジ精神が凄い、現場第一主義で行動力がある、事業展開の発想と勢いがある
笑顔が絶えない、ユーモアがあり謙虚さと感謝の気持ちを持っている
- ② グローバル展開している、BtoB に絞りニーズに合っている、アットホームな印象で楽しい
会社と社員が一丸となっている感じがする

終了後、皆さんで昼食を取り、このころから皆さん和み始めた感じです。

午後の部開始に、「第2回石川エリア奨学生の集い」の開催日、場所の報告と研究発表希望者の募集案内と10月1日より財団名が「大久保真一記念財団」へ変更する報告がありました。

午前の部ディスカッションメンバー



午後の部ディスカッションテーマは、「AI 面接の良い点、問題点改善」について話し合ってもらいました。(参加者全員 AI 面接経験者)18名中 AI 面接が良い8名対人面接が良い10名となりました。

多くの参考になるご意見を頂き、改善に努めます。

午後の部ディスカッションメンバー



ロゴデザイン解説

- 大久保の「大」を人のような形状に見立て、生き活きた人や輝く星型をイメージすることで「夢を与え、人を活かす」という創設者の理念を表しています。
- 手を広げ、奨学生を見守る様子を表現しています。
- 財団の由来、背景を伝えています。

以上 滞りなく、楽しくできたことを、奨学生の皆さんに感謝致します。